



開かいた9拓

校訓
自主 協力 忍耐

教育目標：志を持って意欲的に学び、豊かな心でたくましく生きる児童生徒
(かいたっ子)の育成

㊦ しこい子 ㊧ たわりのある子 ㊨ くましい子

今年のスローガン『地域とともにある学校』

文責 橋爪 英雄

平和や世界遺産など学び多き修学旅行! (8年生)

新型コロナの影響で関西方面から広島・山口・北九州方面へと変更を余儀なくされましたが、飯塚市教育委員会からコロナ感染防止対策としてバスの台数や宿泊部屋数を増すための補助金もあり、10月28日～30日の3日間の行程を無事終えることができました。広島での平和学習、宮島での世界遺産である厳島神社の見学、北九州でのSDGs研修等を通して、主体性を育みながら仲間と過ごす時間を大切に、学年や学級の仲間との親睦を深めることができたことと思います。そして、何よりも中学時代の良き思い出をつくる機会をもつことができたことが一番よかったのではないのでしょうか。



初日は、大型バス2台で定刻に出発し、昼過ぎに広島市に到着しました。まずは、広島名物お好み焼きで広島の味を堪能した後、広島平和公園を訪れました。爆心地、原爆ドームを見学し、みんなで折った千羽鶴を奉納しました。また、平和記念資料館では被爆者である語り部の方の話の聴き、戦争の悲惨さや平和の尊さについて深く考えることができました。

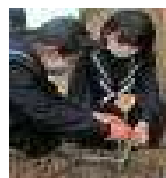
2日目は、大型バスで廿日市市へ移動し、フェリーで宮島に渡りました。宮島では班毎に決めたコースで研修を行いました。世界遺産である厳島神社や宮島水族館などを訪れ、計画通りに進めるために主体性や協調性が発揮された場面でした。全ての班が集合時間に遅れることなく、お土産を抱え、充実した表情で集合できました。その後、山口県岩国市へ移動し、5連のアーチが美しい国内屈指の木造橋である錦帯橋を見学しました。

3日目は、瑠璃光寺、門司港レトロを訪れ、最後に北九州エコタウンセンターでSDGsについて学びました。



広島平和記念資料館で被爆アオギリ(樹木)の苗をいただき、11月中旬に校庭に植樹しました。平和の願いの証として大きく育ってくれることでしょう。

修学旅行の準備から出迎えまで子ども達を支えていただいた保護者の方々や関係者の方々等、全ての方々に感謝いたします。ありがとうございました。



笠城ダム公園植栽ボランティア活動に参加しました (3・6年生・熟年者マナビ塾)

11月13日に、3年生・6年生・熟年者マナビ塾の方で「笠城ダム公園植栽ボランティア」活動に参加し、ツツジと桜の苗木を植栽しました。

当日は、学校で福岡造園協会の方に森林環境の保全や生物多様性等についてお話していただいた後に、笠城ダム公園へ貸切バスで移動しました。現地では、植栽の安全指導を受け、3年生と6年生とマナビ塾の方が同じチームに混ざり合って、植栽活動を行いました。初めて植栽活動をする子ども達がほとんどでしたが、造園協会やマナビ塾の方々のアドバイスを受けながら、積極的に取り組み、活動後はとても満足そうにしていました。



「バリアフリー」について学びました (4年生)

11月20日に、4年生は「バリアフリー体験学習」を実施しました。大アリーナでの「車イス体験」「アイマスク体験」、そして本物のバスを使っの「車イスやアイマスクを使ったバス乗車体験」の3つのコーナーを交代で体験しました。飯塚市社会福祉協議会の方から、車イスの取り扱い方法や車イスに乗ってある方、目が不自由な方への気遣いなどを学びました。児童自身が体験することで生きた学びとなり、バリアフリー社会の大切さを学ぶ良い機会となりました。



収穫の秋 サツマイモがたくさん採れました

臨時休業明けから苗を植え、育ててきたサツマイモの収穫を2年生、竹の子学級の3クラスと8年生が行いました。2年生と竹の子学級の子もたちは校内の畑の水やりや草取りを行い、8年生は「里山を守労会」の方々の協力を得て、貸していただいた畑の柵作りや畑の管理をすることができました。「どんなサツマイモが出てくるかな?」と期待しながら、どの学年の子もたちも畑の土を掘りました。土の中から大小さまざまな大きさの芋が出てくるたびに子どもたちは大喜びしていました。収穫の秋にふさわしい体験ができました。栽培活動にご協力いただいた「里山を守労会」や地域の皆様、ありがとうございました。



第2回小中合同避難訓練を行いました

11月25日に、小中合同避難訓練を実施しました。今回は、児童生徒がいろいろな場所で過ごしている昼休みに、地震・火災が発生したという想定での避難訓練でした。当日、飯塚消防署庄内元吉出張所の5名の方に避難訓練の様子を見ていただき、「落ち着いて行動できましたが、私語をしないことや火災が発生した場合はハンカチ等で口を覆うことも実行できるように」とアドバイスがありました。今後もいろいろな場面を考え、安全教育に取り組んでいきたいと思ひます。



保護者の皆様へ

5連のアーチが美しい国内屈指の木造橋

爆心地、原爆ドームを見学し、「原爆の子の像」の前で平和セレモニー。
平和の誓いのメッセージののち黙祷をささげ、「ヒロシマの有る国で」を合唱。
みんなで折った千羽鶴を奉納しました。
平和記念資料館では、貴重な原爆の遺物や写真、様々な資料を間近で見ることができました。

これからもこのような 訓練を重ね、誰一人として被害の出ないように取り組んでいきたいと思ひます。